

視聴覚教育

NO. 319
発行日 18.1.13
発行 岡崎市AVL
編集 現職教育委員会
学習情報部

視聴覚用語
『次世代DVD』
現在のDVDで使われていた赤色レーザーを波長の短い青色レーザーに変えることで、データの書きこみがより多くなる光ディスクを次世代DVDと呼ぶ。「ブルーレイディスク」と「HDDVD」の二つの記録媒体があり、メーカーなどが2陣営にわかれている。

新しいスタートの年に

現職教育委員会学習情報部長 山田 賢平
明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては平成18年の新春を迎え、決意も新たにそれぞれの職場、団体で活動をスタートしてみえることと存じます。

さて、岡崎市がスタートし、これに伴って岡崎市視聴覚ライブラリーと額田町視聴覚ライブラリーが統合します。これを機に、電子システムの導入や保有ソフトの増加など、質量共にライブラリー業務が拡大します。今年が一つの大きな転換期になるような予感がします。先日、携帯電話を変えました。壊れたのではなく、携帯電話を片時も離さない娘の強い誘いによるものでしたが、今日の機器の性能に実に驚きました。掌に収まるサイズで電話やメールはもとより、カメラ、ビデオ、ナビ、CD、テレビ、ラジオ、クレジットカード、インターネット端末などをすべて詰め込んでいるのです。こんなに多機能で便利なものはほかにありません。

せん。携帯電話がないと日が暮れない、という状態がよく分かります。あつという間に世界中に広まり、社会に受け入れられ、生活や仕事に不可欠な存在になってしまいました。



情報端末のモバイル化、多機能化は予測されたことでしたが、まさかこんなさかんに早く、しかもこんなに生活に密着した形とは思いませんでした。今や9千万人以上、日本人の7割が持つ、この魔法の杖を手にした子供たちに、私たちは何を教えていくべきでしょうか。携帯電話に夢中になっていく姿を嘆かわしいと論じるよりも、この状態こそが未来の社会構造の土台になっていくととらえなければなりません。学習情報部の使命が強く問われています。

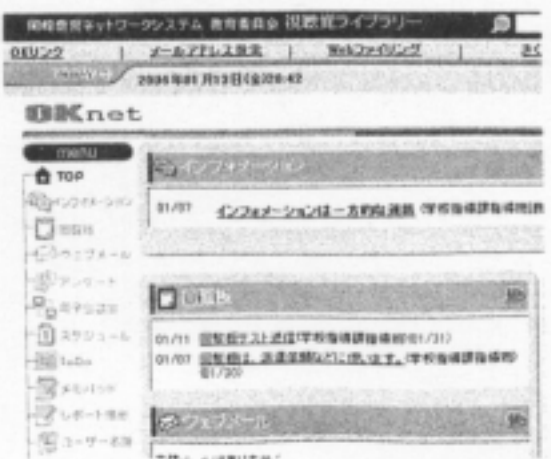
● 視聴覚あれこれ ●

● 岡崎教育ネットワーク

システム用パソコン更新

平成18年1月1日の岡崎市と額田町との合併を機に、この1月より、岡崎市教育ネットワークの更新が図られた。具体的な内容としては、小中学校の教務用パソコン及び職員室内のネットワークプリンタの更新、旧額田町内の教育用ネットワークの整備、教育研究所内のサーバシステム整備、学校間連絡システムの更新作業が行われた。

今後、旧額田町の小中学校のホームページの移行作業や新しい学校間連絡システムの本格稼働が予定されている。(2月1日より正式運用) 教育委員会事務局や各種機関、各小中学校の連携の強化のみならず、旧額田町の小中学校においては、岡崎市の教材利用が可能なになるなど、学習面での利活用が期待されている。



ライブラリーだより

● ふるさと岡崎メディアコンクール 応募ありがとうございました。

第3回ふるさと岡崎メディアコンクールに多数の応募ありがとうございました。出品総数148作品(生涯学習部門9作品、学校教育部門57作品、児童生徒部門82作品)が集まりました。現在、審査を進めており、月報2月号にて結果を発表いたします。

また、2月4日(土)午前9時30分より福祉会館6階にて表彰式並びに優秀作品発表会を開催いたします。多数の方の参加をお待ちいたします。

● 平成17年度自作教材作品完成!

5月から自作教材制作委員会を取り組んできた作品が完成しました。2月より作品公開を進めていきます。

【ビデオ作品】

- ・ A班 矢師 — 新たな時代を生き抜く 職人の姿 — (中3・社会)
- ・ B班 織津の町のほこりを守る (小5・社会)
- ・ C班 ご要望の音に — 小さな太鼓屋のこだわり — (一般)

- ・ D班 花火 — その燃え方を探る — (中2・理科)
- ・ E班 変わりゆく矢作川

- ・ F班 Joyful English — オニグルミからのメッセージ — (小5・理科)
- ・ Joyful English

- ・ G班 Joyful English — しやべってみりん! — (中・英語)

- ・ H班 Joyful English — マルチメディア作品 —
- ・ G班 ストップ・ザ・火事 — 岡崎を火事から守れ! — (小3・4 社会)

● 実践報告 ●

自作マルチメディア教材活用

岡崎小学校 近藤 雄一

小学校3・4年生社会郷土読本「おかさき」の視聴覚資料として、自作教材制作委員会では、マルチメディア教材が毎年制作されている。年々教材制作における技術がアップし、全国コンクールでも賞を取っている。地域教材として使わない手はない。今年も4年生担任になり、社会「きょうどにつたわるねがい」の単元で利用する機会ができた。自作教材ソフトも単元と同タイトルの「きょうどにつたわるねがい」である。



単元の導入でソフトにある「古い道具クイズ」を使った。古い道具の正しい使い方方を三択で選ぶ問題である。子供たちは、見たことのない昔の道具がどのように使われるのか楽しんでクイズに答えていた。また、ワークシートも組み込まれているので、すぐに印刷をして配り、各自の調べ学習に活用できた。

ソフトの中には、昔の家の動画やお祭りの動画なども入っている。各パソコンにソフトをインストールしておけば、動画もスムーズに動き十分活用できる。実際にそれらの映像を見たことのない子供たちには、手軽に視聴できることで、意欲的に調べ学習に取り組むことができ、学習成果を上げることができた。

● レッツトライ ●

『EXCELで学習するプリント』の利用

算数や数学、英語の基礎、基本の定着を目指す計算や単語を学習できるサイト『EXCELで印刷する学習プリント』を紹介する。

【アドレス】<http://www.tcp-ip.or.jp/~endou/softxls/index.htm>

【制作者】岐阜県関市立桜ヶ丘中教諭 遠藤和弘氏

私自身、現在中学校1、2年生の数学を担当しており、授業の始まりの5分間でこういったサイトを利用して計算問題を取り組ませている。昨年度までの生徒の様子を思い出してみると、簡単な計算問題で点数を損する生徒がたくさんいた。計算力を向上させるためには反復練習が必要であるが、毎時間プリントを作るとなると結構面倒になってくる。

このサイトではEXCELで作られたプリントが簡単に印刷でき、なおかつEXCELの再計算機能を利用して、F9ボタンを押すだけでどんな問題を変えることができるものだ。念のためこのサイトの作者に問い合わせたところ「授業での利用なら自由に使ってもいい」と返事をいただいた。HDに保存して授業の前に印刷するだけで何度でも使うことができ、基礎力アップにはとても役に立っている。

英語は中学校1年生用しかないが、役立つサイトの一つである。ぜひご利用されたい。

(新香山中学校学習情報主任 川瀬 一)